

胃集検通信

季刊 NO. 25

発行所
日本消化器集団検診学会
関東甲信越地方
会館(〒111) 東京都台東区南橋2-14-4
ワグナー金丸ビル内
発行兼 関東甲信越地方会
編集者 編集委員会

〔日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会機関紙〕1部頒布定価1,000円(千共)

題字・黒川利雄先生

視点 静かに育つ

昭和四十年代のはじめ頃、朝八時。病院につくと、私の部屋の前に長身白髪の米國紳士が待っていた。七時半頃からとそこに立っていたという。その人は、米國ファイラデルフィヤの大学の放射線科の主任教授で、帝国ホテルに泊って、これから三週間ばかりがんセンターに通って行くという。それから毎日、朝早くから夜遅くまで、ずーと、私の傍にいた。黙って見てくれるだけではない。透視技術について専門的な質問を連発する。それまで、何人も

市川平三郎

世話人代表
国立がんセンター名誉院長
外人の見学者はあったが、これほど熱心に質問する人はいない。質問と答をノートにびっしりとメモして数冊。帰国後、彼の編集している有名専門誌に、二重影を紹介してくれ。以来、折にふれて音信があり、いつも明るい話だ。たのみに、ある日の手紙は、ややあらまたまった文面だ。「風呂から出て鏡をみると、背中が銀貨大の黒いアザがあるのに気がついた。友人が悪性の黒色腫だ」というので、すぐ手術して貰って、経過は順調」

静かに育つ

早期とはいえないが、まずまずというところだ。注目すべきは、がんに関しては一流中の超一流の老教授ですら、コイン大の教授に気がなかつたということだ。一番発見しやすい皮膚がんで、すべからぬのだから、内臓のがんを自覚症状で見つけ出すとしたら、土台無理な話だ。がんは自覚症状がないという、早期のうちには、まったく気がつかないということだ。でも、という人が多い。でも、

スタッフ

この緩和病棟のねらいは、松戸病院時代の経験を、松戸時代の経験から、早期だとうまくいっているところだ。本当をいうと、早期だろうが、ひどく進行しているようだと、がんそのものが起す症状は殆んどないものだ。初対面の人と名刺を交換すると、私の名刺に「がんセンター」という字を発見すると、「がんになったらよろしく」という人が多い。私は、「いや、がんになる前にお出下さい。」という、「え、どのくらい前にですか」と聞く。「そりゃ、前の日が一番いすね」「どうして、それが判るんですか」「それが判らないから、定期検診なんですよ」なるほど、と言って、そ

安楽死の立法は尚早

日本医師会(羽田春免会長)は、三月十八日、第三次生命倫理懇談会(座長・加藤一郎氏)で、「安楽死の立法化は、現状では不適切である」との見解を示した。緩和ケア病棟を希望する患者には「病状について誰からの様に説明されていますか」「あなた自身は病状についてどの様に思っていますか」「あなたはどの様に思っていますか」というくわしいアンケートを取るようになっている。

痛みのコントロール

末期がんになると、痛み、呼吸困難、下痢、便秘などさまざまな症状があらわれ、一般の医師は、「そういう症状はがんのだから当然なのだ」という見方だ。ここでは、それらの症状に対して適切な治療をし、精神的なケアを大切にすることが、患者や家族に必要となる。あくまでも、普通の生活をするように努める。

たばこ広告中止要請

社民連(江田五月代表)は、七月二十三日、羽田孜蔵相に対し、「大蔵省はたばこ産業に対する財源保護のみを立場を見直し、国民の健康に配慮した政策を推進すべきだ」と、テレビやラジオでのたばこの広告を中止するよう申し入れた。

透視台

「ものをつくらずに、土地と株でお金を儲けようとする風潮がはびこりました。形が変わらなくても価値が変わるのが、土地と株です。なんの努力もせず、汗もかくことなく、ものにまったくさわらずに、何百億、何千億儲かるなどやっていたら、働くことがはからしくなっています。」これは、わが友本田宗一郎(ソニー名誉会長兼井深大氏、ごま書房刊)の中の一節です。パブル経済全盛の中で、ソニーもホンダも、土地や株には手を出さず、ひたすら本業に精を出した井深さんだから言えることだと思ふ。

この病気が無かったら

平均寿命は伸びる
「もしこの病気がなかったら、どれだけ平均寿命が伸びるのだろうか。厚生省の『平成二年簡易生命表』で試算してみた。わが国の平均寿命は年と共に伸び、男性は七六・一歳、女性は八二・一歳で、男女共世界一である。スウェーデン、スイス、アイスランドなどが日本に次ぐ長寿国だが、いずれもわが国とは一年以上の差がある。(平均寿命というのは○歳時の平均余命のことである)死因別の死亡率を見ると、第一位は「ガン」で男性は三・五八年、女性は二・五六年延びる。二位の「心疾患」は男性が二・二〇年、女性が二・三二年延びることになる。さらに「脳血管疾患」は男性が二・二八年、女性は一・五七年延びる。「肺炎・気管支炎」は男性が〇・九四年延び、女性は〇・七八年延びる。「不慮の事故など」は男性が〇・八年、女性は〇・三三年延びることになる。寿命は縮めているのは何といっても「ガン」である。しかし、どんな病気を無くしても、男性の寿命は女性には追いつかないのである。(志真医師)

緩和ケア病棟完成 国立がんセンター東病院(柏市)

「病院で受けられたと同じような看護を家庭でも受けられる」ことを目指して、国立がんセンター東病院(柏市柏の葉)が七月一日オープンした。末期がん患者の八〇％以上は、病院で死を迎える現状を、人生の最後は自宅で、というクオリティ・オブ・ライフ(生命・生活の質)を重視する画期的なやり方だ。プライバシーを尊重
緩和ケア病棟は厚生省の「末期医療に関するケアの在り方の検討会」(座長、森岡恭彦大教授)の提言に基づき、一九八七年に国立療養所松戸病院に作られた。個室が十二床、四人部屋が二つあった。東病院は個室が二十一、二人部屋が二で、二十五人収容できる。個室の広さは二〇平方メートル、シャワー、トイレ、洗面所、TV、電動ベット、単筒冷蔵庫がついている。すべての病室は南向きになっており、各室から直接外に出られるよう専用のテラスがついている。看護の手が届きやすいように個室病室は七室ごとに三つのウイニングに分割してある。病室は各室を廊下で繋ぎ、患者相互のプライバシーを確保するようにしてある。

生かして、①一般の病棟ではむずかしいケア・治療に対して、専門のケア・治療の質を上げる②死を迎える患者に対しては、一般の病棟ではつりあいの援助であった。高齢化社会の中で死を迎える人をいかにサポートするか。また、そういう患者者に対する医師の教育研修の場でもある。(志真泰夫放射線科医長の話)また、いままでは日本のホスピスは、宗教的なものや篤志家のものが多かったが、がん患者が増加している現状では、社会的要請が強く、それらのものに「任せておく」わけには行かなくなつた。いままでは、家庭で看とるのと病院で治療するのでは、余りにも差が大きかった。そこで、この緩和病棟では、病院でやつたと同じような看護を家庭でもやれるのが理想である。(訪問看護もする) (志真医師)

終の栖にあらず
松戸時代は他の医療機関からの紹介入院三九%、外来通院からの入院二九%だった。今はがんセンターからの紹介五〇%ぐらいい、あとは大学病院、地域の医療機関からの紹介が五〇%ぐらいい。いままでは、こういうことだ。平均在院日数は、松戸時代は五日。こんどは在宅治療のシステムを作るのがねらいなので在院期間は二〇、三〇日とみていい。これは、病室が二五床しかないことと、緩和病棟は「緊急避難所」であって、「終の栖(ついのすみか)ではないからである。いままでは、いかに死ぬまで病院に留まらなければならないか、早期だとうまくいっているところだ。本当をいうと、早期だろうが、ひどく進行しているようだと、がんそのものが起す症状は殆んどないものだ。初対面の人と名刺を交換すると、私の名刺に「がんセンター」という字を発見すると、「がんになったらよろしく」という人が多い。私は、「いや、がんになる前にお出下さい。」という、「え、どのくらい前にですか」と聞く。「そりゃ、前の日が一番いすね」「どうして、それが判るんですか」「それが判らないから、定期検診なんですよ」なるほど、と言って、そ

ハイパワー & 高周波インバータ

30kW & 30kHz 集団検診用インバータ・ジェネレータ

- 30kWのハイパワー出力
短時間撮影による運動ボケの少ないX線写真を提供。
- 最高30kHzの高周波インバータ
定電圧装置にきわめて近い低リップルの管電圧が得られます。大幅にX線出力が増大するので撮影時間が短縮され、被バク線量が低減します。
- コンパクトな3点構成
制御卓・制御キャビネット・高電圧発生装置の3点構成で、狭い車内を有効に利用できます。

「胃がんの死亡減る」

—青木愛知県がんセンター— —総長特別講演—

多項目総合検診へ

—31回 藤井学会長が講演—

第三十一回日本消化器集検学会総会は、四月二十四日、五の両日、日本都市センターで開催された。席上、藤井彰学会長（癌研病院内科部長）は「施設集検の意義」と題して会長講演をした。癌研病院の施設集検の成績から、長期間の継続観察が可能なること、集検発見胃がんの特徴、胃がんの自然史の一部解明、関節X線検査精度、外来発見胃がんとの予後の対比からみた集検評価などについて幅広く話した。これはその抄録である。

四一年に集検を開始

胃集検は、日本で最も死亡率の高い悪性腫瘍である胃がんを、自覚症状の発現しないうちに積極的に検査して、早期に発見し、胃がんによる死亡を減少させようという意図から昭和二十八年に黒川、入江両先生によって開始された。

早期がん六六%

六〇年代のがん発見率は〇・二七％、七〇年代は〇・一七％、八〇年代は〇・一九％と上昇し、その中の早期がんの比率も三八・二％から六五・九％へと大きく向上し、この間の診断能の向上を示している。全期間

胃がん死亡減る

胃がん死亡減少の動向、特に社会的な要因との関連をよく言われている食生活とは異なるべく、要約にとどめ、大腸がんについても動向と、部位別発生率の変化に焦点を絞って、大腸の機能との関連を考察したい。

胃がんは一九七〇年以降、各国とも似た減少傾向を示している。日本は一九三五年ごろから下降の傾向があった。これは出生コホート分析をすると、当然、このあたりから減少傾向に移ってよかつたが、戦後、一回上昇して、六〇年ぐらゐから下降に移った。ここらあたりが死因の交代の時期で、感染症死亡は急減し、

胃がん死亡減る

胃がん死亡減少の動向、特に社会的な要因との関連をよく言われている食生活とは異なるべく、要約にとどめ、大腸がんについても動向と、部位別発生率の変化に焦点を絞って、大腸の機能との関連を考察したい。

胃がんは一九七〇年以降、各国とも似た減少傾向を示している。日本は一九三五年ごろから下降の傾向があった。これは出生コホート分析をすると、当然、このあたりから減少傾向に移ってよかつたが、戦後、一回上昇して、六〇年ぐらゐから下降に移った。ここらあたりが死因の交代の時期で、感染症死亡は急減し、

米国は15に60年

胃がん訂正死亡率は、アメリカは一九三〇年ぐらゐに生まれたグループが、アメリカの一九七〇年、八〇年あたりにいくのとはなにかと推定している。イギリスはその中間である。

施設集検では全て登録

施設集検の最大の特徴は登録した受診者には毎年、受診勧告がなされる。毎年受診連続群と初回受診のみ群との間に、様々な形の受診状況をとった間欠群がある。昭和四十三年から四十五年に初回受診した九千三百八十四人のその後十年間の受診状況を調査したところでは、十年間連続受診は五百六十・五・七％、初回のみ群は二九・三％、残りの六五・二％は間欠群だった。

食事が影響

身長に影響するものとしては、所得とか、食べ物に使うおカネが非常に優位な相関がある。肉、魚、ミルク、卵が関係する。日本は一九七二年、明治五年に教育令が出て、六歳の子供が学校に行くようになるが、八〇％の日本人の子供が小学校を卒業するの約五十年かかっていた。大正の終りに卒業するということである。これは大変なことだ。教育内容も充実して、学校医は一九〇〇年より前に出てくる。鉄道は物質の流通を良くした点で大きな意味がある。特に、食べ物が増え、食べ物の輸入が一九七〇年代から増えた。イギリスと日本と違うところは、第一次産業の農林

酒類は腸癌増やす

次は直腸と結腸がんについて述べたい。直腸が高かつたが、今はレベルダウンしている。出生コホート別だが、新しく生まれたほど高いということ、五十年

直腸の方には潰瘍性大腸炎、これはがんの関係もいわれているし、ポリプがよく出来るといふことは申すまでもない。食べすぎ、脂肪、刺激性のもの、タバコなどはダメだと言われている。アルコールも腸がんを増やすようだ。

これからの研究の方向としては、消化器の発育、成熟と老化目標をダイナミックに検討する必要があると思う。特に、過食はいまひつかかっているの、便を使った研究がもっとないか。精神心理面は予防上も大事ではないかということを考えている。

ただどがん保険だけではがんは防げません。

例えば緑黄色野菜をいっぱいとり。

集検群は早期がんが優位

集検群には早期がんの占める比率が多い。集検群での早期がん比率は六〇％を超えるが、外来群では最近になって、やっと四〇％になった。

集団から個の時代へ

施設は車の面積的、容積的に制限がなく、設備に関しては遥かに恵まれているので、新しい診断機器の開発、改良に携わることができ

必要としないので、即時性があ

必要としないので、即時性があ、直に画像が診られて処理することによって最良の像を瞬時にCRTに作成することができて、CRT上において精密検査に近い画像を容易に得ることが可能になった。

最近ではI・I面のテレビ画像を瞬時にデジタル化し、磁気ディスクに記録、直ちにCRT上再生するDRシステムが開発された。これは種々の利点を有している。殊にCRTのようにイメージングプレート

必要としないので、即時性があ

必要としないので、即時性があ、直に画像が診られて処理することによって最良の像を瞬時にCRTに作成することができて、CRT上において精密検査に近い画像を容易に得ることが可能になった。

必要としないので、即時性があ

必要としないので、即時性があ、直に画像が診られて処理することによって最良の像を瞬時にCRTに作成することができて、CRT上において精密検査に近い画像を容易に得ることが可能になった。



（がん）の予防に有効な12か条があります。ご参考までに。

- ①食卓は彩り豊かに
- ②毎日変化に富んだメニューを
- ③食事の量は腹8分目、脂肪はとりすぎない
- ④お酒はほどほどに
- ⑤煙草はひかえて
- ⑥ビタミンと食物繊維はたっぷり
- ⑦塩分は少なく、熱いものはさまして
- ⑧焦げた部分は食べない
- ⑨カビのはえたものには要注意
- ⑩日光にはあたりすぎない
- ⑪適度なスポーツでストレス解消
- ⑫体はいつもキレイに清潔に。

そして、早期発見のための定期検診をぜひおすすめします。

そして、大きな保障のがん保険に入ってあげば安心です。

スーパーがん保険

（がん保険）と（介護保険）のハイオニア
アメリカンファミリー生命保険会社
 〒163 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル12階
 (03)3344-2701代・お客様相談センター (03)3342-1660



集検には精度管理を —伊藤課長、担当者の自覚を—



窪田博吉部長

今、横浜で超高層ビルの建築工事が進んでいる。称してランド・マーク・タワー。完成すると東京都庁を抜いて日本の高さを誇るという。一日とは感じないが、週一週と高くなっているようだ。

子供の頃、超高層ビルのことを摩天楼といった。天に届く程の建築物という意味であろう。この摩天楼はアメリカのニューヨークにだけあるとも教わった。同じ頃、「少年倶楽部」のオマケについていた厚紙細工の

胃集検の現場から(11)

神奈川県労働衛生福祉協会
消化診断部長
窪田 博吉

ルの真中あたりの細工が難かしくて苦労した。解説によると、これを建てた人は大統領選挙に負けた口惜しさから、この世界の摩天楼の建設を思い立ったということだった。名前は忘れた。今度はペローの番だが、ブッシュに負けたら彼は何を記念に残すだろうか。

「鶏とバカは高い所が好き」とラック書きがあった。誇り高き放射線科医は滅多に制室に足をふみ入れることなど無かったから、これは放射線技師の仕業と察せられた。

という通称の彼等の多くは定時制の高校に通っていた。つまりアルバイトというわけである。若し彼等の眼にうつった鶏の相棒はお高くともった医者どもであったのか。

限られた都市空間を効率よく使うには空に向ってのびていく。放射線技師の技師法が制定される以前であり、レントゲン技術員

高い山があれば登りたがり、建物をたてれば高さを競いあう。鶏とバカの本性さと見ていればすむことだが、最近聞き過ぎない噂を聞いた。

か、ランド・マーク・タワーにクリニクが開設されるというのである。何、ビルに働く人、出入りする人の数を想像すればクリニクのひとつやふたつあったって不思議はないし、経営的にみても成立するだろう。私が強い関心をもったのは、このクリニクが人間ドックに狙いを定めていると聞いたからである。

今、健康診断に対して人々の関心は強い。同時に人間ドックに対する不信も可成りある。山高きが故に貴からず。地道にコツコツと最大多数の健康保持に努力したいものである。

「地球との調和をもとめて」と題した一九九二年世界人口白書が、国連人口基金(UNFPA)より発表された。それによると、世界人口の爆発的増加は、今後十年間も毎年一億人近い増加を続け、二〇五〇年には、一〇〇億人に達すると予測されている。

肺がん検診の精度管理が重要だということで、昨年の夏、全国の市町村に肺がんの精度管理の実態調査をやった。「肺がん検診の手引」があるの知らない人が四五・六%。持っているという人が三五九市町村しかない。これが肺がん検診の実態なんです。いかに、

市町村の担当者が精度管理に無関心であるかという事例です。検診マニュアルを知らない、というのが一割ぐらいいる。市町村の担当者に精度管理の重要性を分けてもらう必要がある。

と。そのためには、新しい検診をモデル事業でやってみようというのが当面の考えだ。

大腸がん女性の一位に
胃がん、子宮がんの受診率を上げるというも、その簡単ではない。人口規模別にみると五万人未満の所はかかなり受診率が高く、二〇%以上になっている所が多い。三十万人以上になると明らかに低い。これを分析してみると三、二六八市町村のうち、受診率一〇%未満の市町村にいたる対象者が一、六〇〇万人いる。四割に達しているのは市町村の数にすれば微々たるもので、そういう所に住んでいる人は、一〇〇万人もいない。いかに一〇%未満の市町村の受診率を上げることが大変なのかよく分ると思う。取り敢えず一〇%になる計画を立てる方が必要だ。これは子宮がんについても全く同じ傾向だ。

大腸癌郵送法はダメ
スクリーニングをどうやってゆくか。大腸がん検診の実施基準によると、問診、便潜血検査二日法、一日法でということ聞かれるが、原則は二日法。検体の郵送法はダメ。これは温度管理が検査結果に非常に影響するから。これについては、老人保健課長内輪という形で出している。

大腸がん検診の実施として、検診計画を策定することが重要だ。市町村が何

精度管理の徹底
精度管理は、胃がん、子宮がん、肺がん、乳がんなど、それぞれの項目ごとに、健康診査管理指導協議会に、それぞれの部会を作った下で、ということである。検診の精度管理をきちっとやって行くためには、都道府県の管理指導協議会がきちっと機能して行くことが基本だ。

厚生省老人保健課の伊藤課長は、第十四回消化管撮影技術研修会(千葉市)で、老健法二次計画では、肺がんの精度管理を見直す、大腸がんの郵送法は認められない、などを話した。特に検診については精度管理の重要性を訴え、担当者の自覚をうながした。

肺がんは未実施という所に住んでいる人がかなり多い。できないんじゃないかと、市町村が十分納得していないわけだ。

成人病管理指導協議会に大腸がん部会を作って、市町村の検診計画と十分整合性を図りながら、三次計画をスタートするということが、実施基準の一番基本的なことだ。

精度管理の徹底
精度管理は、胃がん、子宮がん、肺がん、乳がんなど、それぞれの項目ごとに、健康診査管理指導協議会に、それぞれの部会を作った下で、ということである。検診の精度管理をきちっとやって行くためには、都道府県の管理指導協議会がきちっと機能して行くことが基本だ。

2050年には、人口100億人
「地球との調和をもとめて」と題した一九九二年世界人口白書が、国連人口基金(UNFPA)より発表された。それによると、世界人口の爆発的増加は、今後十年間も毎年一億人近い増加を続け、二〇五〇年には、一〇〇億人に達すると予測されている。

消化器集団検診のポイント

監修：国立がんセンター名誉院長 市川 平三郎
執筆：(株)安房医師会病院 山岸 忠好

本書は胃間接撮影の基本から上の項目のようにがん検診における、保健婦の活動まで広範囲にわたって、消化器集検の各ポイントについて述べてあり、また他の医療機関には類のない貴重なデータも満載してある。消化器検診に携わる医師、放射線技師、保健婦、事後処理を担当する各位に最適な書である。特に全国から集めた胃間接写真は見事であり、一読に値する好書である。是非、座右の書として書架にお加え下さい。

*体裁：B5判 226ページ

定価 8,240円 (内税 240円) 御購入のお申し込みは、著者本人にいただきますと割引申し上げます。

マクプロス出版株式会社 〒113 東京都文京区本郷3丁目22-9
TEL. 03(3818)9821(代) FAX. 03(3818)9371

技術の日立 これからは スーパーアイランドです。 HITACHI

検診車へヨコ積みするときでも「60cmの映像系タテスライド」・「逆傾斜45°」と機能を大きくし、さらに「映像系のヨコスライド」を装備して天板のスライドをなくしました。

“設置スペースが絶対的に狭い検診車にスペース効率良く搭載でき、しかも検診効率を良くし画質を向上させる。”

この日立のコンセプトをさらにきつめたのが「スーパーアイランド」です。

胃集団検診用X線装置 TU-MA5N

株式会社 日立メディコ 〒101 東京都千代田区内神田1-14立錫倉橋別館 ☎(03)3292-8111(代表) ●北海道(札幌)261-5651 ●東北(仙台)221-6311 ●関東東(千葉)25-5321 ●北関東(大宮)643-1487 ●東京293-1651 ●官公需部294-3857 ●東京西(八王子)44-1631 ●横浜311-5601 ●静岡55-5271 ●名古屋571-9106 ●京滋(京都)256-3092 ●大阪312-8091 ●堺21-9385 ●神戸241-8181 ●中国(広島)221-2327 ●四国(高松)51-4508 ●九州北(福岡)713-5115 ●九州南(鹿児島)23-5721

病院の機能分化図る —厚生省・医療法改正で—

厚生省は三月二十一日、一九九〇年の「都道府県別年齢調整死亡率の概況」をまとめた。それによると、十五年前に比べ、がんは、女性は減っているものの男性は増えており、大阪など西日本では男女とも東日本より高い。心臓病と脳卒中は大幅に減っている。がんの中で、肺がんは飛び抜けて増えていることなどが分った。

厚生省は、それぞれの地域に応じた保健医療対策を立てるため、五年ごとに各都道府県の年齢調整死亡率を出している。

(死亡率)
約五十種類の死因を合計した全国的な人口十万人当りの死亡率では、男性は七四・九、女性は四三・三で、男性は女性の二・八倍になっている。女性は西日本、男性は中部地方の死亡率が低い。

男性で最も死亡率が高いのは青森の八四・三人、次いで大阪、和歌山、長崎、栃木の順。女性は大阪、栃木、茨城、徳島、愛知の順。脳卒中の多い栃木は男女共に上位にランクされている。最も低いのは男性は長野

(がん)
十五年前に比べると、男性は一・七人増えて、二一・六人になった。女性は逆に一・三・四人減って一〇・八人になった。男女比はちょうど二対一になった。

府県別に見ると、男性は大阪の二五・八が最高、次いで長崎、福岡、佐賀、和歌山と西日本が多い。少ないのは、群馬一七・七、四、次いで長野、三重、高知、静岡の順になっている。女性では、大阪二二・八、次いで長崎、福岡、佐賀、東京、少ないのは、沖繩八・六、五、次いで長野、島根、群馬、高知の順。

女性では全県で十五年前より少なくなっているが、東日本より西日本が多い傾向は男性と同じだ。

がんの種類別では、胃がんは全県で男女とも十五年前を下回っている。特に沖繩は、男性二六・八、女性八・九と全国平均(男四九・五、女二一・六)を大きく下回り、最低である。

肺がんは香川の女性を除いてすべての県で十五年前を上回っている。男性は女性の三・九倍の死亡率。男女とも死亡率は沖繩が最も高。男女差が激しく、たばこの喫煙率との関係も指摘されている。

大腸がんは男女差が少ない。男性では東京が二五・九で最も高く、次いで秋田、山形、石川、鳥取の順。女性では岩手が一六・三で最も高い。次いで新潟、北海道、神奈川、岐阜の順。総じて北海道や東北、関東地方が高い。

(心臓病)
死亡率は年々減少している。今回は男性一三九・一、女性八八・五で、前回は一〇・九、一九・八それぞれ下回り、ともに過去最低を記録している。

地域別では、埼玉、大阪、愛知が男女ともワースト五位に入っている。

(脳卒中)
脳卒中による死亡は、急速に減り、男女とも十五年前の約三分の一になった。男性は九七・九(前回二六・五)、女性は六八・五(前回一八・三・〇)という激減ぶりである。

東北地方は男女とも脳卒中が大幅に減少したが、全国的に見ると、平均値を超えている。

死者数は一・〇%増にとどまっているのに対し、受給者数は三・四%増加し、年金を支える人より、もらう人が増えている様子が見えつつありあらわれている。

五月四日付で、社会保険庁は一九九〇年度の事業年報を発表した。同年度の公的年金加入者数は六千六百三十一万人で、受給者数は二千五百一十万人。加入者に対する受給者の割合は三七・七%で、約四割に達している。

九〇年度は国民皆保険・国民皆年金が実現してから三十年目にあたる。公的年金の加入者数は、六一年度末には三千七百二十五万人だったが、九〇年度には六千六百三十一万人と一・八倍の増加。一方、六一年度に三百十三万人だった受給者数は、三千五百一十万人と八倍にふくれ上がった。

入者数は一・〇%増にとどまっているのに対し、受給者数は三・四%増加し、年金を支える人より、もらう人が増えている様子が見えつつありあらわれている。

「ホスピスと家庭におけるホスピス・ケア」
ライフ・プランニング・センター(日野原重明聖路加国債病院臨床医学教育顧問)が来たる八月二八、二十九の両日、東京・三田の笹川記念会館で「ホスピスと家庭におけるホスピス・ケア」に関する国債セミナーを開いた。

メリー・マツケラー(英国セントメリーズホスピス訪問看護部長)、アンドリュ・ヒリングス(米国ボストン・トリニティホスピス医療部長)他、海外からの招待者による講演、グループ討議「ホスピスと緩和ケア病棟」等があった。

提供施設に勤務しない医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療の担い手の診察、研究または研修のために利用されるよう配慮しなければならぬ、と規定している。(同3項)

昭和三十二年の医療法制定当時、「医療の担い手」としては、「医師、歯科医師その他の医療の担い手」という表現だった。この改正法では、「医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療の担い手」と、薬剤師、看護師が明記されている。

これは「その診療に必要な限度において医療を受ける者の診療または調剤に関する情報を」提供し……とある。(第一条の四の2項)また、医療提供の関与

骨髄バンク登録
6月末で
8,474件

白血球や重症再生不良貧血の治療に有効である骨髄移植を行うため「骨髄移植推進財団」が昨年十二月設立された。四年一月からドナー(骨髄提供希望者)の登録を受けたところ、六月末で八、四七四件のほ

患者登録を開始
ドナー登録については、パンフレット、リーフレット、ビデオ等で広く普及啓発につとめた。登録業務を全国六七ヶ所の骨髄データ

した骨髄がうまく機能するためには白血球の型(HLA型)を提供する者と患者との間で一致する必要がある。血縁者の中でHLA型の一一致する確率の高い兄弟においても、四分の一の確率でしかなく、兄弟の少ない現状では、多くの場合非血縁者に頼らなければ骨髄移植を受けることができない。

非血縁者間においてHLA型は、五〇〇人から数万人に一人しか一致しないため、多くの人から提供者を募る必要がある。従ってできるだけ多くの骨髄提供希望者にドナー登録をしてもらうため、当面五年間でドナー登録十万件を目標としている。

登録は四五歳未満
登録できる患者は、①登録時年齢四五歳未満②親族内にHLA型適合ドナーがない③骨髄移植によって再生不良性貧血、白血病等の患者④コントロール困難な感染症及び骨髄移植に支障のある重篤な臓器障害を持たない以上のすべての条件を満たす人。

白血病は年間約五千人発生、重症再生不良性貧血は三百人発生している。

がん死亡率男増え女減る —死亡率肺がん大幅増—

厚生省は三月二十一日、一九九〇年の「都道府県別年齢調整死亡率の概況」をまとめた。それによると、十五年前に比べ、がんは、女性は減っているものの男性は増えており、大阪など西日本では男女とも東日本より高い。心臓病と脳卒中は大幅に減っている。がんの中で、肺がんは飛び抜けて増えていることなどが分った。

厚生省は、それぞれの地域に応じた保健医療対策を立てるため、五年ごとに各都道府県の年齢調整死亡率を出している。

(死亡率)
約五十種類の死因を合計した全国的な人口十万人当りの死亡率では、男性は七四・九、女性は四三・三で、男性は女性の二・八倍になっている。女性は西日本、男性は中部地方の死亡率が低い。

男性で最も死亡率が高いのは青森の八四・三人、次いで大阪、和歌山、長崎、栃木の順。女性は大阪、栃木、茨城、徳島、愛知の順。脳卒中の多い栃木は男女共に上位にランクされている。最も低いのは男性は長野

(がん)
十五年前に比べると、男性は一・七人増えて、二一・六人になった。女性は逆に一・三・四人減って一〇・八人になった。男女比はちょうど二対一になった。

府県別に見ると、男性は大阪の二五・八が最高、次いで長崎、福岡、佐賀、和歌山と西日本が多い。少ないのは、群馬一七・七、四、次いで長野、三重、高知、静岡の順になっている。女性では、大阪二二・八、次いで長崎、福岡、佐賀、東京、少ないのは、沖繩八・六、五、次いで長野、島根、群馬、高知の順。

女性では全県で十五年前より少なくなっているが、東日本より西日本が多い傾向は男性と同じだ。

がんの種類別では、胃がんは全県で男女とも十五年前を下回っている。特に沖繩は、男性二六・八、女性八・九と全国平均(男四九・五、女二一・六)を大きく下回り、最低である。

肺がんは香川の女性を除いてすべての県で十五年前を上回っている。男性は女性の三・九倍の死亡率。男女とも死亡率は沖繩が最も高。男女差が激しく、たばこの喫煙率との関係も指摘されている。

大腸がんは男女差が少ない。男性では東京が二五・九で最も高く、次いで秋田、山形、石川、鳥取の順。女性では岩手が一六・三で最も高い。次いで新潟、北海道、神奈川、岐阜の順。総じて北海道や東北、関東地方が高い。

(心臓病)
死亡率は年々減少している。今回は男性一三九・一、女性八八・五で、前回は一〇・九、一九・八それぞれ下回り、ともに過去最低を記録している。

地域別では、埼玉、大阪、愛知が男女ともワースト五位に入っている。

(脳卒中)
脳卒中による死亡は、急速に減り、男女とも十五年前の約三分の一になった。男性は九七・九(前回二六・五)、女性は六八・五(前回一八・三・〇)という激減ぶりである。

東北地方は男女とも脳卒中が大幅に減少したが、全国的に見ると、平均値を超えている。

入者数は一・〇%増にとどまっているのに対し、受給者数は三・四%増加し、年金を支える人より、もらう人が増えている様子が見えつつありあらわれている。

五月四日付で、社会保険庁は一九九〇年度の事業年報を発表した。同年度の公的年金加入者数は六千六百三十一万人で、受給者数は二千五百一十万人。加入者に対する受給者の割合は三七・七%で、約四割に達している。

九〇年度は国民皆保険・国民皆年金が実現してから三十年目にあたる。公的年金の加入者数は、六一年度末には三千七百二十五万人だったが、九〇年度には六千六百三十一万人と一・八倍の増加。一方、六一年度に三百十三万人だった受給者数は、三千五百一十万人と八倍にふくれ上がった。

入者数は一・〇%増にとどまっているのに対し、受給者数は三・四%増加し、年金を支える人より、もらう人が増えている様子が見えつつありあらわれている。

「ホスピスと家庭におけるホスピス・ケア」
ライフ・プランニング・センター(日野原重明聖路加国債病院臨床医学教育顧問)が来たる八月二八、二十九の両日、東京・三田の笹川記念会館で「ホスピスと家庭におけるホスピス・ケア」に関する国債セミナーを開いた。

メリー・マツケラー(英国セントメリーズホスピス訪問看護部長)、アンドリュ・ヒリングス(米国ボストン・トリニティホスピス医療部長)他、海外からの招待者による講演、グループ討議「ホスピスと緩和ケア病棟」等があった。

提供施設に勤務しない医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療の担い手の診察、研究または研修のために利用されるよう配慮しなければならぬ、と規定している。(同3項)

昭和三十二年の医療法制定当時、「医療の担い手」としては、「医師、歯科医師その他の医療の担い手」という表現だった。この改正法では、「医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療の担い手」と、薬剤師、看護師が明記されている。

これは「その診療に必要な限度において医療を受ける者の診療または調剤に関する情報を」提供し……とある。(第一条の四の2項)また、医療提供の関与

Konica

集団検診に最適なダブルガンタイプと超高感度タイプ

QFは高鮮鋭度で豊かな階調を持った、90秒処理が可能なダブルガンタイプのオルソフィルムです。

●幅広いラチチュードにより、胸部撮影や胃部造影撮影にご使用いただけます。

QF-PはQFの優れた写真特性を基本にポリエステルベースを採用し、集団検診の作業能率向上に役立つ長尺巻きのI.S.スポットカメラ専用のオルソフィルムです。

GSは被曝量を軽減し、超高感度を誇るミラーカメラ専用のオルソフィルムです。

●胸部造影をはじめ、胃部造影撮影に適した写真特性をそなえています。

●超高感度にもかかわらず粒状性に優れ、カブリも少なくクリアな写真が得られます。

コニカ株式会社
163 東京都新宿区西新宿1-26-2 TEL (03) 3349-5175(代)

コニカX-レイフィルム(間接撮影用)
QF・QF-P/GS

TOSHIBA 集団検診用として開発した、インバータ・ジェネレータを採用。

胃腸検診用X線システム

- X線高電圧装置に集団検診用として新たに開発したインバータ・ジェネレータを採用。
- 省エネルギー、省スペースタイプのX線装置です。
- 検診効率を大幅向上させるABC、AEC、ATR、オートアイリスなど多くの自動制御機構を標準装備。
- 操作性に優れた透視撮影台と併せて、より効率的に集団検診が行えます。さらに、スーパーメタルL.L.カーボンファイバー天板など、鮮明な画像を得るためにも東芝独自の先進技術を採用、価値ある検診を実現します。

オーバーテーブルタイプ 間接用透視撮影台 DTP-500A

アンダーテーブルタイプ 間接用透視撮影台 DTP-600A

株式会社 東芝・東芝メディカル株式会社 / 本社・東京都文京区本郷3丁目26番5号 電話113-03(3818)2111(総合案内)

男は女の3.5倍

—新潟、平成元年胃がん疫学調査—

胃がん発見数
 回答のあった四七〇人のうち、ポリプ等「がん以外」の十五人を除き、最終的に「がん」と診断された

調査の回答
 調査を依頼した症例数は四七〇人、回答数は四七〇、回答率は一〇〇%の好成績だった。

このうち「胃がん」四四六人、及び「胃がんの疑い」二四人、計四七〇人を調査の対象とした。

平成元年度の老人保健法による胃がん検診は一一二市町村で、一六二、二六一人が受診、要精検率は二・三九%、精検受診率は九五・六%だった。

新潟県成人病予防協会(馬場賢一会長)は、このほど平成元年胃がん検診疫学調査の成績をまとめた。それによると、受診者総数は一六二、二六一で、早期がんは六二%、進行がんは三五・六%。男性と女性では三対一で男性が多いことが分かった。

また、男女の性差をみると、三〇歳代では三・二対一、四〇歳代二・二対一、五〇歳代二・八対一、六〇

歳代一・七、七〇歳代以上〇・三四、七〇歳以上〇・七三%で、全体では〇・二八%であった。これは全国平均を大きく上回っており、新潟が胃がんの多発地帯であることを物語っている。

年齢階級別胃がん発見率
 年齢階級別胃がん発見率は、四〇歳未満〇・九%、四〇歳代〇・六%、五〇歳代〇・一七%、六〇歳代〇・三四%、七〇歳以上〇・七三%で、全体では〇・二八%であった。これは全国平均を大きく上回っており、新潟が胃がんの多発地帯であることを物語っている。

人はい四五五人。うち進行がん一六二人(三五・六%)、早期がん二八二人(六二・〇%)、進行・早期不明が十一人(二・四%)だった。

「在宅死」は都会ほど少ない

—住宅事情が影響か?—

(健康診査)
 基本(一般)健康診査、胃がん、子宮がん検診の受診率は、それぞれの事業の取り組みに共通しており、受診率の高いところは、おしなべて高く、低いところは三種とも低い結果となった。

(健康診査)
 八四年(昭和五九年)度から実施しており、八回目の今回は、七十歳以上で自宅で死亡する人の割合「在宅死」も新しく調べた。

(健康診査個別通知)
 県下の各市町村で、健康診査の個別通知を実施しているところはないが、九〇%以上は、富山、群馬、石川、熊本、高知、山形の六県であった。

(標準化死亡比結腸癌)
 北海道、山形県以北の東北地方で標準化死亡比が高い。一方、北関東、四国、北九州の一部で低い、という東西高低の分布を示している。男性で高いところは、東京、秋田、山形であり、女性では、新潟、神奈川、岩手、島根となっている。

わが家では死ねない大都市圏という図式が、厚生省が三十二日に発表した「健康マップ」で明らかにされた。病院などの医療機関でなく自宅で死を迎える「在宅死」の割合は、大都市圏より住宅事情に恵まれた地方で高いことが分かった。

(結果は二週間以内)
 全市町村のうち、胃がん検診結果が二週間以内に届く市町村は、二%であり、市町村における本件の一層の改善が必要である。特に、山梨、滋賀、香川、佐賀、熊本、大分では、二週間以内に届く市町村が全く存在しない。

(在宅死の割合)
 在宅死の割合の高位五位は、山形、新潟、長野、三重、和歌山であった。一方、低位五位は、北海道、東京、大阪、福岡、神奈川の順であり、人口規模の大きいところで低い傾向となっている。

(老人一人当入院日数)
 全国平均の老人一人当たり入院日数は、二二・〇日であり、平成元年度と比較して、一・三%、〇・三日減少した。最も長いのが、

川で、逆に低いところは、福井、沖縄などである。男女別にみると、男性高位五位は、福島、大分、東京、宮城、長野の順。低位五位は、沖縄、富山、佐賀、福井、山口である。

北海道の約三八・八日で全国平均の一・八倍。最も短いのが長野の約一・二二日で、全国平均の約〇・五五倍で北海道の約三分の一である。全国的にみると北海道、九州地方、四国地方で長い傾向が認められる。

厚生省は、一九九〇年の「完全生命表」を発表した。簡易生命表の確定版といえるもので、平均寿命は、男七五・九二歳、女八一・九〇歳だった。

完全生命表は、国勢調査の結果をもとに五年ごとに発表される。推計人口などを使った簡易生命表は毎年公表されており、これによる九〇年の平均寿命は男七五・八六歳、女八一・八一歳。確定版は、男は〇・〇六歳、女は〇・〇九歳長く修正されたことになる。

90年の平均寿命確定
 厚生省は、一九九〇年の「完全生命表」を発表した。簡易生命表の確定版といえるもので、平均寿命は、男七五・九二歳、女八一・九〇歳だった。

この平均寿命は、男女とも世界最高である。

医師試験合格者が二割台
 ことしの医師国家試験合格者が、五月十二日厚生省から発表された。それによると合格率は昨年より〇・一%低い八四%。女性の合格者は二割を超え、これまでの最高となった。

受験者総数は九千五百十五人に対し、合格者は七千九百八十八人で、合格率は八三・九五%。

女性の過去の合格者数は一九九〇年以降の統計しかないが、全合格者に占める割合は九〇年が一・八五%、九一年が一・二%と年々増え、今年は一・六四%に達した。合格率も男性の八三・一%に対し、女性は八七・六%と高い。

受験者のうち新卒者の割合は八八%で既卒者は一三%。国立大出身者の割合率は八七%、公立は八八%、私立は七九%だった。

ちなみに、合格率が最高だったのは、筑波大の九六・

北海道の約三八・八日で全国平均の一・八倍。最も短いのが長野の約一・二二日で、全国平均の約〇・五五倍で北海道の約三分の一である。全国的にみると北海道、九州地方、四国地方で長い傾向が認められる。

必要、さらには部屋が足りないとか、いろいろな事情がある。今後はホームヘルプを充実するなどして、自宅で家族に見守られるようにしたい」といっている。

必要、さらには部屋が足りないとか、いろいろな事情がある。今後はホームヘルプを充実するなどして、自宅で家族に見守られるようにしたい」といっている。

必要、さらには部屋が足りないとか、いろいろな事情がある。今後はホームヘルプを充実するなどして、自宅で家族に見守られるようにしたい」といっている。

必要、さらには部屋が足りないとか、いろいろな事情がある。今後はホームヘルプを充実するなどして、自宅で家族に見守られるようにしたい」といっている。

必要、さらには部屋が足りないとか、いろいろな事情がある。今後はホームヘルプを充実するなどして、自宅で家族に見守られるようにしたい」といっている。

紫煙 また増える
 昨年度の販売たばこ本数
 昨年度中に国内で販売されたたばこ本数は、三千二百八十三億本で、二年連続して過去最高になったことが四月二十一日、日本たばこ協会(ワイリアム・テリング会長)とライオン・アンド・ワイリアムソン日本担当副社長のまとめで分かった。

成人人口の増加に加え、新製品が次々に開発されたため、と同協会は見ている。

わかやかな朝
 …快適な一日を…

緩下剤 ラキソベロン錠・液
 (ピコスルファートナトリウム製剤) Laxoberon®

各種便秘症の治療に—

効能・効果
 ●各種便秘症
 ●術後排便補助
 ●造影剤(硫酸バリウム)投与後の排便促進
 ※大腸検査(X線・内視鏡)前処置における腸管内容物の排除(液のみ)
 ●用法・用量、使用上の注意等につきましては、製品添付文書をご参照下さい。

販売: **フジサワ** 製造元・販売: **TEIJIN** 提携: **Fher GmbH**
 大阪市中央区道徳町3-4-7 電話541 医薬事業本部 東京都千代田区内幸町2-1-1 千100 インゲルハイムドイツ

資料請求先:
 藤沢薬品工業株式会社医薬事業本部
 帝人薬品工業株式会社薬学部

Fresh & Mellow

ほんのり甘く、爽やかに。
 独自の溶解過程・コーティングで喉通りもスムーズになった、
 新生ノイエルS。

ノイエル
 カプセル S(40%細粒)
 Neuer

味の変わりました。ノイエルS

11のち、よくからませよう。
 第一製薬株式会社
 東京都中央区日本橋二丁目14番10号
 資料請求先: 医薬事業本部 電話(03)322-1111

U-IFT は、新しい配合理論により
 癌 Selective Toxicity を高めた抗癌剤です。

抗悪性腫瘍剤 **UFT** **U-IFT** カプセル

健保適用

大鵬薬品工業株式会社
 〒101 東京都千代田区神田錦町1-27

実地医家のための
胃X線読影のワンポイントアドバイス

国立がんセンター病院院長 市川平三郎 監修
 大阪桜橋武田診療所 武田 恭子 他編

キーワード、基礎知識・用語解説、そしてワンポイントアドバイスとわかりやすい構成で綴ったまったく新しいタイプの本。
 胃X線写真読影という作業は誰でもがやっていると、誰でも判っているような気になるものだが、同じ写真を見ても、人によって随分と違った考え方を示すものである。本書は研究会のカンファレンスの内容をまとめたもので国立がんセンター病院院長の市川平三郎先生のアドバイスを数多くの症例をまじえて紹介。討論の会話は関西弁のまま臨場感をだした。

金原出版 〒113-91 東京都文京区湯島2-31-14
 電話(30)811-7184

B5判 240頁 300図 定価12,000円

去年は赤ちゃん微増 人口動態統計(概数)

去年一年間に生れた赤ちゃんは、百二十二万三千八百八十六人で前年より千六百十三人増えた。これは十八年ぶりのことである。出生適齢期の女性の人口が増えたのと、子供の数の減少傾向に歯止めがかかったものと見られ、厚生省は「出生率低下にブレーキがかかりつつある」とみている。

人口動態統計は、住民から市町村に届けられた出生証明や死亡診断書、婚姻、離婚届などをもとに集計したもので、国勢調査と並ぶ厚生省の人口調査である。

(出生数)

去年生れた赤ちゃんは、前年を千六百十三人上回る百二十二万三千八百八十六人。これは前年を約五万人上回った七三年以来で、以後毎年数万人ずつ減少しただけに、わずかではあるがプラスになった意義は大きい。

母親の年齢を五歳間隔で区切ってみると、これまで最も多く子供を産む二十～三十四歳の出生数が毎年減っていたが、去年は二十

四・三%。精密検査法は内視鏡検査が八七・九%。これは精密受診者の地域的負担を減少させ、できるだけ早く確定を得られるような検査システムを作ったことによる。

間接X線の精度をみると、進行がんの六六・八%は、がんまたはがんを強く疑う群より発見されているが、早期がんの約半数は軽い異常所見あり群より発見されている。発見がんが二八例中十九例(六七・九%)は性状及び部位診断も正しくなされており、間接X線撮影技術の向上を示している。

2、大腸集検

当センターでは開設より平成三年九月までに一、〇〇〇例の大腸内視鏡検査を施行した。一次検診として免疫学的便潜血反応(一日法)を施行し、八、五四七人の受診者中七二四人(八・五%)の陽性者があつた。そのうち精密検査受診者は三〇六人で、精密検査率は四二・三%だった。

精密検査は年齢、既患歴などを考慮し、注腸X線が大腸内視鏡検査のどちらかを選択し、必要に応じて両者を併用した。

発見疾患は、早期がん五五例(七五病変)、進行がん二〇例(二一病変)、腺腫が二九二例(五四六病変)で、腫瘍性病変は計三六七例(三六・七%)であつた。

大腸がんの発見部位をみると、早期がんではS状結腸に四三病変(五七・三%)と最も多く、次いで直腸に一〇病変(一三・三%)であつた。

進行がんでは、直腸に八病変(三八・一%)、S状結腸に七病変(三三・三%)とほぼ同数あり、横行結腸

(結婚・離婚)

婚姻数は七十四万二千二百八十一組で、前年より二万四千三十三組増えた。婚姻率は人口千対六・〇で、前年の五・九を上回った。

一方、離婚数は十六万八千九百七十四組で、前年より一万三千三百六十六組増え、離婚率は人口千対一・三七で、前年の一・二八を上回った。

同居期間別みると、五年未満で別れているのが、三七・九%、二十年以上生活を続けてきた夫婦の離婚が急激にふえているのが特徴。七〇年(昭和四五年)には全離婚数の五%だったのが、八〇年(同五五年)には七・七%、去年は実に一四・六%になった。

これは、女性が自立した

(肺がんは急増)

死因の上位は、がん、心臓病、脳卒中の順で変わらないうえ、がんの部位別にみると、胃がんが四万七千八百七十三人(人口十対七・八二)に対して、肺がんは三万八千八百八十九人(同六・二六)である。

五五年(昭和三〇年)当時、人口十対二の肺がんの死亡率は胃がんの十四の一しかなかったが、現在は胃がんが十万人当たり七八・二に対して、肺がんは六二・六と急増している。とくに男性が多く、胃がんとの差はほとんど(三・八)なくなっている。

近い将来、現在最も多い胃がんを抜く勢いだ。



平成二年七月開設

がんによる死亡者は年々増加の一途をたどり、昭和五二年以降都における死因の一位となっている。このような状況下で都におけるがん対策を一層強化充実させるためには、都民のがん知識の向上を図るとともに、検診体制の拡充が要望され、平成二年七月に多摩がん検診センターが開設された。

都がん検診センターが区

都 県 だより

東京・多摩

1、胃集検

平成二年度(開設より九月間)多摩地区の胃集検受診者は一三、二〇二人、要精検者は三、三三七七人、要精検率は二五・六%。要精検のうち当センターの受診者は一、〇八一(精検受診率三三%)に対し直接X線検査、内視鏡検査を行ない、早期がん十八例、進行がん十例の胃がんを発見した。発見率は二・六%と極めて高率だった。発見胃がん中の早期がん率は六

四・三%。精密検査法は内視鏡検査が八七・九%。これは精密受診者の地域的負担を減少させ、できるだけ早く確定を得られるような検査システムを作ったことによる。

間接X線の精度をみると、進行がんの六六・八%は、がんまたはがんを強く疑う群より発見されているが、早期がんの約半数は軽い異常所見あり群より発見されている。発見がんが二八例中十九例(六七・九%)は性状及び部位診断も正しくなされており、間接X線撮影技術の向上を示している。

3、その他の消化器集検

当センターでは、胃、大腸の精密検査受診者の中から、受診動機(肝、胆、膵の既患歴のある者、肝機能に異常のある者、家族歴を有する者)を有する者を対象に超音波検査を行っている。

検査はすべて医師が行

い、検査時間は一人平均十分。所見は肝胆膵腎を四分画に分割し、二枚十六画面に撮影、記録した。四三四人の受診者より原発性肝がん二人、転移性肝がん一人、胆のうがん一人、腎臓がん一人の計五例の悪性腫瘍が発見された。うち三例は切除可能な症例であつた。

まだまだ新しい成績もそろいませんが、最近大腸内視鏡検査が二〇〇〇例を超え、今後ますます各地の医療機関と協力して成績を向上させたいと思います。(多摩がん検診センター副所長 野本一夫)

予防は知識と検診で

日本対がん協会は、西暦二千年まで「働き盛りのがん死亡半減」をめざして運動を展開している。

ことしのガン征圧月間のスローガンは「予防の知識とこまめな検診。これがわが家のがん対策」である。

がん予防に対する正確な知識を持つこと、何といっても検診を定期的(一年に一回)は受けることが大切である。

胃がん、肺がん、大腸がん、乳がんなどについて、どういった生活をしたらがんを未然に防げるか。また、どういったのがエニシエーターであり、プロモーターであるのかを知ること。さらに「がんの初期は無症状である」のだから、少なくとも年に一回は検診を受けることを訴えている。早期発見・早期治療が決めの手なのである。

第二〇回秋季学会

第三〇回日本消化器集検学会秋季大会は、十月八日(木)九日(金)の両日旭川市民文化会館で、旭川医科大学第三内科並木正義教授が会長で開かれる。このほど、プログラムの概要が次のように決まった。

特別講演
「がん検診の評価と今後のあり方」 京都府立医科大学公衆衛生 川井啓市 会長講演

「私の多目的集検のあとを顧みて」 旭川医科大学第三内科 並木正義 教育講演

メインテーマ「がん検診の現状と今後」
一日目(十月八日)
1、がん検診と腫瘍マーカー
2、肺がん検診の立場から
3、子宮がん検診の立場から
4、乳がん検診の立場から
旭川医科大学第三内科 夫

I&IのFUJIFILM

システムで考えたイメージフィルム。

集団検診等に欠かせない間接撮影の診断画像に高精度を求め、富士フィルムが開発した豊富なバリエーションのオルソフィルムです。広いラチェード、最適なコントラスト、優れた鮮鋭度など、あらゆる面から高感度・高画質を追求したメデイカルイメージフィルムです。

富士メデイカルイメージフィルム(間接撮影用)
MI-SF/MI-SF II/MI-SL/MI-FX

富士写真フィルム株式会社
総発売元 富士メデイカルシステム株式会社
〒104 東京都中央区銀座7-13-8 第2丸高ビル ☎(03)3545-3321(代)

T-粒子技術が、間接撮影用フィルムを変えた!

高鮮鋭画像のコダック PFH フィルム、新登場。

T-粒子孔剤技術が光吸収率の大幅アップに成功。高鮮鋭画像の間接撮影用フィルムを実現させました。ハイシャープネス、高解像力、そして、足切りのいいコントラスト。45秒の迅速処理も可能なコダック PFH フィルムは、これまでになかった診断情報量を提供します。

- ハイシャープネスで、くっきりとした画像。とくに二重造影の診断に、威力を発揮します。
- スクエが良く、高濃度部がつぶれにくくなったため、どんな部位でも、また造影部分でも、診断しやすい画像が得られます。
- 45秒・90秒の迅速処理が可能。高温現像処理でも、カブリを低く抑えます。
- 感度は、画質重視の標準感度。撮影条件の設定が容易で、カブリが低く、粒状性の良いイメージが得られます。
- I-I間接用としてエスターベースPFHを、I-I及びミラーカメラ用としてアセテートベースPFHをご使用ください。明室で装填できます。

KODAK PFH Film The new vision of Kodak

●資料のご請求およびお問合せは下記へどうぞ。

日本コダック株式会社 メディカル イメージング事業部
東京都第一区 千140 東京都品川区北品川4-7-35 品川山崎ビル ☎(03)5488-2830
東京都第二区 千330 大宮市仲町1-104 大宮仲町AKビル ☎(048)643-9600

第44回地方会

10月3日、大宮ソニックシティビル

放射線技師部会

「これでいいのか…」

第25回放射線技師部会

第四十四回地方会は、十月三日(土)、大宮ソニックシティ小ホールで、埼玉県医師会長仲田寛氏が会長で開かれる。そのプログラムが次のように決った。

一般演題
座長 埼玉県外科医会長 古川俊隆

1 「小千谷市における胃検診のとりくみ」
小千谷市保健環境課 阿部芳子ほか

2 「埼玉県西部地区読影会の現状」埼玉県医師会西部地区読影会 平賀良彦ほか

3 「前壁撮影導入による胃集検成績について」宇都宮市医師会成人病対策委員会 比企達男ほか

4 「集検発見胃癌における追加撮影の検討」(財)二市北浦原郡総合検診開発センター 鈴木一郎ほか

座長 埼玉県立がんセンター 第五診療部長 二ツ木浩一

5 「伊勢崎佐波医師会による胃集検6年間成績」伊勢崎佐波医師会 下條宏ほか

6 「前橋市医師会方式胃がん個別検診における進行癌の検討」前橋市医師会 八木茂ほか

7 「消化性潰瘍の地域差再考(第一報)」新潟市医師会 長谷川敏之ほか

8 「宇都宮市医師会における過去二十年間の胃集検成績の検討」宇都宮市医師会成人病対策委員会 比企達男ほか

9 「大宮市の胃集検について」大宮市医師会 鈴木佑典ほか

10 「集検から発見された胃がん」追跡調査結果から」(財)埼玉県成人病予防協会 小柳英治ほか

11 「春日部市における大腸癌検診」春日部市医師会 渡辺章ほか

12 「クエン酸マグネシウム製剤の等張水溶液飲用による注腸X線検査前処置法の検討」埼玉県立がんセンター放射線診断部 藤田茂ほか

特別講演I(10:50~11:50)
座長 埼玉県医師会常任理事 星博巳

「俳句とがん」
俳人 金子兜太

13・00~13:30
総会 世話人代表 市川平三郎

次期会長挨拶 (財)三越厚生事業団三越診療所長 熊谷義也

来賓挨拶 埼玉県衛生部長 川口毅

シンポジウム(13:30~16:30)
座長 埼玉県医科大学第三内科教授 勝健一

「大腸内視鏡検査の実際」神保消化器内科医院院長 神保勝一

(4)集検の精度を高めるため 新潟県立がんセンター新潟病院臨床部長 佐々木寿英

特別発言
国立がんセンター中央病院名誉院長 市川平三郎

特別講演II(16:45~17:45)
座長 埼玉県民健康センター常務理事 吉田清一

「消化器集検の評価」東北大学医学部公衆衛生学教室 久道茂

閉会の辞(17:45~17:50)
実行委員会副委員長 吉田清一

表 齊藤裕久
これでいいのか放射線技師 日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会

「技師部会」が発足
日本消化器集団検診学会は、研修委員会(松浦啓一委員長)を中心に、かねてから準備を進めて来た「技師部会」(保健衛生部会)を第三十回集検学会総会(藤井彰会長)の会期中の四月二十五日、日本都市センターで開催。各支部ごとに選出された代表者と研修委員会、集検従事者研究会の運営委員の拡大会議の形で開催し、二つの部会が正式に発足した。

この会議の冒頭、松浦研修委員長から全国胃集検合同研究会(略称、全胃合研)から学会が主催する形で発展的に集検従事者研究会に名称が変更された。更に内容をより明確にするため内

容をより明確にするため内

容をより明確にするため内

隣谷義人
(3)大腸内視鏡検査の実際 神保消化器内科医院院長 神保勝一

「大腸内視鏡検査の実際」神保消化器内科医院院長 神保勝一

(4)集検の精度を高めるため 新潟県立がんセンター新潟病院臨床部長 佐々木寿英

特別発言
国立がんセンター中央病院名誉院長 市川平三郎

特別講演II(16:45~17:45)
座長 埼玉県民健康センター常務理事 吉田清一

「消化器集検の評価」東北大学医学部公衆衛生学教室 久道茂

閉会の辞(17:45~17:50)
実行委員会副委員長 吉田清一

表 齊藤裕久
これでいいのか放射線技師 日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会 代表世話人 市川平三郎

「技師部会」が発足
日本消化器集団検診学会は、研修委員会(松浦啓一委員長)を中心に、かねてから準備を進めて来た「技師部会」(保健衛生部会)を第三十回集検学会総会(藤井彰会長)の会期中の四月二十五日、日本都市センターで開催。各支部ごとに選出された代表者と研修委員会、集検従事者研究会の運営委員の拡大会議の形で開催し、二つの部会が正式に発足した。

この会議の冒頭、松浦研修委員長から全国胃集検合同研究会(略称、全胃合研)から学会が主催する形で発展的に集検従事者研究会に名称が変更された。更に内容をより明確にするため内

容をより明確にするため内

容をより明確にするため内

容をより明確にするため内

日本白血病研究基金が発足

白血病研究の基礎的、臨床的分野で研究者への研究助成、学術振興を目的とした公益信託日本白血病研究基金が七月十七日設立された。

厚生省の平成三年度の人口動態統計(概数)によると、がんによる死亡は全死亡の八十二万九千五百二十三人の二七%を占めている。白血病による死亡は五、五八〇人で二・五%となっている。

白血病は胃や肺がんと異なる、臓器を摘出する手術治療ができない。抗がん剤を併用したり、骨髄移植などの治療法が試みられている。若年者のがんの中に占める割合が大きいことも白血病の特徴で、五〜一四歳の年代層のがんによる死亡者の約半数を占めている。

公益信託基金は、若くして白血病で死んだ萩村孝氏を以て、その一が運営委員会(医師、技師、保健婦、その他)の構成であり、もう一つが「技師部会」(保健衛生部会)である。

今回ようやく各支部の協力により代表者が選出され、名簿が整備された。技師部会は、一、二、三、四名、保健衛生部会は八、三、四名で、各地方会に登録されたものである。

白血病患者は胃や肺がんと異なる、臓器を摘出する手術治療ができない。抗がん剤を併用したり、骨髄移植などの治療法が試みられている。若年者のがんの中に占める割合が大きいことも白血病の特徴で、五〜一四歳の年代層のがんによる死亡者の約半数を占めている。

公益信託基金は、若くして白血病で死んだ萩村孝氏を以て、その一が運営委員会(医師、技師、保健婦、その他)の構成であり、もう一つが「技師部会」(保健衛生部会)である。

今回ようやく各支部の協力により代表者が選出され、名簿が整備された。技師部会は、一、二、三、四名、保健衛生部会は八、三、四名で、各地方会に登録されたものである。

内視鏡の基本 OES

このようなOESの進化は、単にOESにとどまらず、内視鏡全体のポテンシャルを高めます。その設計思想はビデオスコープや超音波内視鏡など新しい製品の中に生かされるとともに、周辺機器開発のベースにもなっています。いま内視鏡はあらゆる可能性を秘めながら発展しつつあります。そしてOESは、その技術の核であり、発想の基本といえます。

オリンパス光学工業株式会社 OLYMPUS オリンパス販売株式会社
カタログのご請求は、オリンパス販売株式会社 〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4(龍名ビル) ☎03(3251)8991へ

Barytgen

バリトゲン ズル 100W/V%包装 (200ml・250ml・600ml・5ℓ)

バリトゲン ズル 120W/V%包装 (200ml・250ml・300ml)

バリトゲン ズル 145W/V%包装 (200ml・250ml)

バリトゲン 発泡顆粒 個人包装(40包入・50包入) 2.5g・3.5g・4.5g・5g

バリトゲンデラックス 200g×75袋・600g×25袋

伏見製薬株式会社東京営業所
〒181 東京都三鷹市北野2-6-47 TEL 0422-49-2430

BARITOP

X線Ba造影剤

ズル: 120%・110%・100%
粉末: バリトP

Balgín

ズル: S2号・バムスター-S130・S3号
注腸専用ズル: ネオダルムズル
添加物: バルギン発泡顆粒

株式会社カイゲン
大阪市中央区道修町2丁目5-14
東京・横浜・名古屋・福岡・仙台・札幌・広島・金沢・高松

粘膜炎防御性 潰瘍治療剤 KELNAC

ケルナック

1カプセル・細粒1g中 各プラウノール(一般名) 80mg含有 (健保適用品)
効能・効果: 胃潰瘍

●包装
カプセル: 100カプセル(PTP)、1,000カプセル(PTP)
細粒: 500g(缶)、1g×1,050包

●用法・用量、使用上の注意は添付文書をご覧ください。

三共株式会社
〒104 東京都中央区銀座2-7-12

Plau-noi

昭和62年11月作成

「厳しいが頼りになる人」 —看護協会の調査から—

日本看護協会は、五月の「看護週間」に合わせて、「望ましい看護婦像」の調査をした。首都圏の二十から六十歳の男女八百四十四人の回答は「少し厳しいが頼りになる人」八五・二%、「ベテランで落ち着いている人」七・一%という答えを得た。

「厳しいが頼りになる人」
「少し厳しいが頼りになる人」と「少し頼りないがわかまをきいてくれる人」と答えたのは、それぞれ八五・三%と六・六%である。

また、「ベテランで落ち着いている人」七・一%、「若くて元気がある人」二〇・九%、男性は総じて、「若くて元気のいい看護婦」を望む割合が女性より高い。なかでも二十代男性の五七%と高く、ベテランよりも若さを希望する人の方が上回って三三・六%、「医師の指示に

忠実に行動する」ことが望ましいという意見は、四十代以上に比較的多く、特に四十代、五十代の男性で六割を超える。

また、入院経験の有無別で見ると、全くない人の方が「医師の指示に忠実」な看護婦や「若くて元気がある」看護婦を望む傾向がある。三〇・三%、「知り合いの紹介」三一・九%、「世間で評判の高い病院」二二・二%となっている。

次に、「入院する病院について、重視すること」では「優秀な医師がいること」七三・九%、「看護婦などの人手が十分で親切であること」六〇・三%、「最新の医療機器が整っていること」四九・四%、「明るくて清潔なこと」四一・六%（複数回答）となっている。

医師との関係では「医師の指示に忠実に行動する」が五七・二%、「自分で判断し、臨機応変に対応する」三七・六%、「医師の指示に

病院の看護婦に期待することの第一は「病状の変化を正確に把握し、医師に連絡する」で、七八・八%、次いで「検査・処置・病気の不安などの訴えに耳を傾け、わかりやすく説明する」が五七・二%、「注射や包帯交換などの処置が上手」三五・二%、「医師に直接言いくい事を伝えてくれる」三七・六%となっている。

医師との連絡を密に
「優秀な医師がいること」七三・九%、「看護婦などの人手が十分で親切であること」六〇・三%、「最新の医療機器が整っていること」四九・四%、「明るくて清潔なこと」四一・六%（複数回答）となっている。

次に、「入院する病院について、重視すること」では「優秀な医師がいること」七三・九%、「看護婦などの人手が十分で親切であること」六〇・三%、「最新の医療機器が整っていること」四九・四%、「明るくて清潔なこと」四一・六%（複数回答）となっている。

医師との関係では「医師の指示に忠実に行動する」が五七・二%、「自分で判断し、臨機応変に対応する」三七・六%、「医師の指示に

病院の看護婦に期待することの第一は「病状の変化を正確に把握し、医師に連絡する」で、七八・八%、次いで「検査・処置・病気の不安などの訴えに耳を傾け、わかりやすく説明する」が五七・二%、「注射や包帯交換などの処置が上手」三五・二%、「医師に直接言いくい事を伝えてくれる」三七・六%となっている。

「保健衛生部会」発足

平成四年四月二十六日の第五回集検従事者研修会総会で、運営委員会松浦委員長から、「保健衛生部会」と「放射線技師部会」の発足が報告された。

全国七ブロックから選出された支部代表を交えて、二年前から検討を重ねてきたが、従来の保健婦部会の名称を保健衛生部会に変更し、看護職ばかりでなく、集検に携わる人達によって組織されることになった。消化器集検に関し、看護職・行政及び集検事務担当者等が、関係する分野の諸問題について研究討議し、検診事業の向上発表を

目的として
図ることを
前日開か
れた支部代
表者会議で
は、部会の
会則が承認

図書室



「検診マニュアル」 —保健活動に いかに活用するか—

わが国の公衆衛生・保健活動における有力な手段として用いられたのは「検診」です。さまざまな分野で健康問題が起こると、その対策の有力な手段の一つとして検診が検討・導入され、健康問題の解決に大きな役割を果たしてきました。最近では、成人病時代の迎えて中期から成人病のチェックを進めていくことの重要性が指摘されています……

筆者の「はじめに」から
本書では、検診に関する基本的な問題、実際に行われている検診のあらまし、検診の活用方法、検診の将来的な課題を取り上げ、検診の現代における役割と意義を明らかにしたいと考えました。(同)

筆者は、現在厚生省保険局医療課長小野昭雄氏で、

全国保健婦長会の要望

全国保健婦長会は、このほど平成五年度予算編成に当り、厚生省に次のことを要望した。

一、保健所運営費交付金及び市町村保健婦の増健婦活動費交付金の存続と増額
二、保健所機能の充実強化
三、新たな分野に保健婦の配置を
四、母子保健事業の充実強化
五、精神保健対策の充実強化
六、総合的難病対策等の充実強化
七、管理的業務を行う保健婦への研修の充実

医療費は 23兆1,700億円 平成4年厚生省推計

厚生省保険局は、このほど、平成四年度の国民医療費の推計を発表した。それによると、総額は二兆三兆一七〇〇億円、前年度に比べ一兆四九〇〇億円増え、国民一人当りの医療費は十八万六千円で、過去最高になる見込みである。対前年度増加率は六・九%で、これは昭和五十七年度の対前年度増加率七・七%以来の高率である。このため厚生省が昭和六三年度以降実現してきた「国民所得の伸びの範囲内におさえる」という政策は、五年ぶりに達成できなくなる見通しだ。六・九%増加する要因としては

「白紙に戻して検討」 全胃放連常任世話人 ・世話人合同会議で

①今年四月からの診療報酬の改訂二・五%、②人口の高齢化の推進一・六%、③高度の医療技術や薬価の高騰など二・四%、④人口の増加〇・三%などとなっている。総額の内訳は、医療保険等給付十二兆五千五百億円（全体の五四・二%）、老人保険給付六兆五千五百億円（同二八・三%）、患者負担二兆九千三百億円（同一二・六%）、公費負担医療給付一兆四千四百億円（同四・九%）となっている。

全胃放連は、昨年四月二日、京都で開催した合同会議で、専門委員会を設けることを決定。その委員の選出を関東甲信越地方会の委員をもって当てることにした。このこと、全胃放連の常任世話人代表である者が、関東甲信越地方会の常任世話人であることから、改めて「専門技師制度について検討委員会」を設けることになった。

投稿される方へ

本紙はできるだけ多くの読者のご意見を掲載したいと考えています。投稿は主張・提言・体験談、胃集検情報などのほか、詩、短歌、俳句、写真なども歓迎します。

締切はとくに設けません。字数は一〇〇〇字程度。編集部で要約する場合があります。おれ・採用の分には薄謝贈呈。送り先・関東甲信越地方会編集委員会

編集後記

トップは、こんど新設された、国立がんセンター東病院にしました。本格的な緩和ケア病棟について、末期がん患者の医療のあり方について、示唆するところが多々あります。

透視台は、故本田宗一郎氏とソニー会長井深大氏の四十年にわたる交友を書いたものです。心打たれるものがあります。(永嶋)

◎編集委員

東京都江戸川区医師会 神保 勝一
千葉県がんセンター 林 学
茨城県総合健康協会の 追田 昌文
千葉県対がん協会 高田 貞市
調布市役所 小林ユキ子

厚生連長岡中央総合病院 原 敬治
東京都予防医学協会 福田ジュン
神奈川県予防医学協会 鈴木 信吾
東京都立台東病院 大槻 清孝
国立東京第二病院 大橋 秀一

保健婦部会

目的として
図ることを
前日開か
れた支部代
表者会議で
は、部会の
会則が承認

検診マニュアル

検診の活用方法、検診の将来的な課題を取り上げ、検診の現代における役割と意義を明らかにしたいと考えました。(同)

「検診マニュアル」
—保健活動に
いかに活用するか—

全国保健婦長会の要望

一、保健所運営費交付金及び市町村保健婦の増健婦活動費交付金の存続と増額
二、保健所機能の充実強化
三、新たな分野に保健婦の配置を
四、母子保健事業の充実強化
五、精神保健対策の充実強化
六、総合的難病対策等の充実強化
七、管理的業務を行う保健婦への研修の充実

**医療費は
23兆1,700億円
平成4年厚生省推計**

**「白紙に戻して検討」
全胃放連常任世話人
・世話人合同会議で**

投稿される方へ

本紙はできるだけ多くの読者のご意見を掲載したいと考えています。投稿は主張・提言・体験談、胃集検情報などのほか、詩、短歌、俳句、写真なども歓迎します。

編集後記

トップは、こんど新設された、国立がんセンター東病院にしました。本格的な緩和ケア病棟について、末期がん患者の医療のあり方について、示唆するところが多々あります。

◎編集委員

東京都江戸川区医師会 神保 勝一
千葉県がんセンター 林 学
茨城県総合健康協会の 追田 昌文
千葉県対がん協会 高田 貞市
調布市役所 小林ユキ子

胃炎に

胃腸の弱いもので、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷やすい場合に

ツムラ六君子湯

エキス顆粒(医療用)

●食欲不振・心窩部痛などの自覚症状、内視鏡所見においてすぐれた改善効果が報告されています。
●慢性胃炎の急性増悪期にみられる胃粘膜のびらんに対し、すぐれた改善効果を示します。
●60歳以上の高齢者におけるすぐれた有用性が報告されています。
●胃粘膜防御作用を有します。

■効能・効果
胃腸の弱いもので、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷やすいものの次の諸症：胃炎、胃アトニー、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐

*組成、用法・用量、使用上の注意等は添付文書をご覧ください。

株式会社ツムラ ●本社・医薬事業部：〒102 東京都千代田区二番町12番地7 ☎03(3221)0001



術後ストローク 腫瘍抑制剤

胃酸分泌抑制剤

ガストロゼピン®注

(塩酸ピレンゼピン)

■効能・効果
上部消化管出血(消化性潰瘍、急性ストレス潰瘍、急性胃粘膜炎による)手術後ストレスによる胃酸分泌亢進の抑制
麻酔前投薬

※用法・用量、使用上の注意等については添付文書をご覧ください。

(資料請求先)
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 学術部
〒686-01 川西市矢野岡田103

美粘膜。胃潰瘍治療剤

ムコスタ錠 100

Mucosta® tablets レバミピド製剤

※効能・効果、用法・用量、使用上の注意等は製品添付文書をご参照ください。

製造発売元
大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田司町2-9

資料請求先
大塚製薬株式会社 学術部 D1室
東京都千代田区神田司町2-2
大塚製薬神田第2ビル
(92.4作成)